

ダンプトラック後進時の事故防止の徹底！（轢かれ事故）

事故概要

- 2月17日(土)午前、道路改良工事において、土砂運搬中の4tダンプトラックの後進時に、**トラック運転手が後進先をきちんと確認せず後進したために、誘導員を轢く(ひく)死亡事故**が発生。
- 当該現場では、**複数の土運搬作業が行われ、作業エリアが重なっていた**にも係わらず、適切な現場管理が行われていなかったことも事故の一要因。

車両後進時の安全確認の徹底

各現場において、右記取組について点検及び推進を願います。

- ① ダンプトラックを含む**建設車両の後進時の安全確認の徹底！**
- ② **誘導・監視員の安全確保**(車両・重機と人との接触の防止の徹底)
- ③ 作業**エリア重複箇所の安全管理の徹底**(現場管理の徹底)
- ④ 予定外作業は、作業手順をきちんと決めてから着手(特に作業の安全をしっかり確認する)

事故現場状況



事故経緯

- 被災者は、A作業の土砂運搬DT(後進)の誘導員を行っていた。
- A作業と重なってB作業(予定外作業)が行われていた。
- B作業において、土砂運搬中の4tダンプトラックが、後進時に被災者(A作業)に気付かずに轢(ひ)いた。
- B作業では、誘導員は未配置だった。